

岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI

2023 12.16 (土)

2024 3.3 (日)

Finnish Glass Art

Sparkle and Color in Modern Design

フィンランド・グラスアート
輝きと色に彩られた現代デザイン

カ・フランク (ヤマキ)



カ・フランク (アートグラス、ユニークピース)



マルク・サロ (アアルト・フラワ)

展覧会概要

北欧フィンランドの家具やテーブルウェアは、洗練された美しさと練り上げられた機能によって国外でも広く愛され、日本でも近年人気が高まり続けています。フィンランド工芸の発展は、1917年にロシアから独立した後に始まり、現代的な優れたデザインが次々と生み出されてきました。

その中でガラスのプロダクトも注目すべき分野で、1930年代以降、優秀なデザイナーたちが国際的に活躍するようになりました。芸術作品を志向して作られ、「アートグラス」と呼ばれるタイプも次第に盛んになり、1950年代になると、フィンランドのアートグラスは世界から高く評価されるようになりました。生み出された成果には、自然豊かな北の風土を反映した表現や、ガラス造形の可能性を広げていく様を見ることができます。

この展覧会では、1930年代から現在に至るフィンランドのグラスアートを、主要なデザイナー、作家による約140件の作品により紹介します。ガラスによる、フィンランドならではの表現や、多彩な造形をお楽しみください。

【展覧会構成／出品のデザイナー、作家】

第1章 フィンランド・グラスアートの台頭

アルヴァ・アアルト	1898-1976
アイノ・アアルト	1894-1949
グンネル・ニューマン	1909-1948

第2章 黄金期の巨匠たち

カイ・フランク	1911-1989
タピオ・ヴィルツカラ	1915-1985
ティモ・サルパネヴァ	1926-2006
オイヴァ・トイッカ	1931-2019

第3章 フィンランド・グラスアートの今

マルク・サロ	1954-
ヨナス・ラークソ	1980-

展覧会情報

- 会場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI
- 会期：2023年12月16日(土)～2024年3月3日(日)
- 休館日：月曜日(ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・休)は開館)、1月9日(火)、2月13日(火)、2023年12月29日(金)～2024年1月3日(水)
- 開館時間：10:00～18:00(入館は17:30まで)

- 主催：岐阜県現代陶芸美術館
- 共催：中日新聞社、東海テレビ放送、S2株式会社
- 特別協力：コレクション・カッコネン
- 協賛：フィンエアー、フィンエアーカーゴ、イッタラ
- 後援：フィンランド大使館、フィンランドセンター

- 観覧料：一般1,100円(1,000円)、大学生900円(800円)、高校生以下無料

*「フィンランド・グラスアート」展

・「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」共通チケット

* () 内は20名以上の団体料金

* 以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、
特定医療費(指定難病)受給者証



グンネル・ニューマン 《カラー》 1946年



ヨナス・ラークソ 《リコリスみたい》 2012年、2013年

見どころ

❖ 魅力あふれるガラス作品をふんだんに紹介 ❖

世界中で愛されているフィンランドのガラス製品の中から、芸術性の高い「アートグラス」にスポットを当て、洗練された美しさを備えた作品や、チャーミングな作品など、約 140 件を展示します。

❖ ガラス造形の様々な革新 ❖

フィンランドのガラス造形のデザイナー、作家たちは、新しいデザインを次々と生み出し、ガラス造形の可能性を広げて、国際的な展示会でも高く評価されてきました。斬新なデザインや、驚くべきチャレンジなど、多種多様な革新の作例をお楽しみいただけます。

❖ 北欧のユニークな国の風土 ❖

北欧のフィンランドは、森と湖に代表される豊かな自然に基づいて、独自の生活や文化を育んできました。現代フィンランドのガラス作品の表現には、しばしばこの国の風土が反映されています。

関連イベント

講演会「フィンランド・ガラスアートの魅力」* 事前申込不要

講師：土田ルリ子氏（富山市ガラス美術館 館長、展覧会監修者）
日時：2024年1月13日（土）14:00～15:30
会場：セラミックパーク MINO イベントホール
参加費：無料



マルック・サロ 《アートグラス、ユニークピース》 2017年

ワークショップ「ガラスのヒンメリづくり」* 要事前申込

日時：2023年12月17日（日）14:00～15:30
会場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム
対象：小学3年生以上（小学生の場合は保護者同伴）
定員：20名
参加費：1000円

ギャラリートーク * 事前申込不要

当館学芸員が展示解説を行います。

日時：2023年12月24日（日）、2024年1月28日（日）、2月25日（日）
各日 11:00～
会場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー1
参加費：無料 要観覧券（高校生無料）



ティモ・サルパネヴァ 《スマイル》 1994年

展覧会紹介文サンプル

● 50 字版

現代フィンランドの芸術的なガラス作品を、主なデザイナー、作家による約 140 件の作品によって紹介します。

● 100 字版

フィンランドの芸術的なガラス作品の 1930 年代以降の展開を、代表的なデザイナー、作家による約 140 件の作品によって紹介します。風土を反映しながら、ガラス造形を革新していった、鮮やかな成果をお楽しみください。

● 150 字版

世界中で高く評価されているフィンランドのガラス製品の中から、芸術性の高い「アートグラス」と呼ばれる作品を取り上げ、1930 年代から現在までの展開を、主要なデザイナー、作家による約 140 件の作品によって紹介します。豊かな自然を反映しながら、ガラス造形の可能性を広げていった、魅力あふれる成果をお楽しみください。

【お問い合わせ】

岐阜県現代陶芸美術館（展覧会担当：学芸部 岡田潔・林いづみ）

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5（セラミックパークMINO内）

TEL: 0572-28-3100 FAX: 0572-28-3101

HP: <https://www.cpm-gifu.jp/museum>

E-mail: museum.1@cpm-gifu.jp



広報用写真申込書

読者プレゼントチケット（5組10名様分）を希望します。※希望される方はを入れてください。

『フィンランド・ガラスアート 輝きと彩りのモダンデザイン』の広報用写真(データ)を希望される方は、本用紙に必要な事項をご記入の上、下記FAX番号またはメールアドレスまでお申し込みください。ご希望の写真にを入れてください。

すべて、コレクション・カッコネン所蔵、撮影：Rauno Träskelin



アルヴァ&アイノ・アアルト
《アアルト・フラワー》 1939年



グンネル・ニューマン
《カラー》 1946年



カイ・フランク
《ヤマシギ》 1953年



ティモ・サルパネヴァ
《スマイル》 1994年



マルック・サロ
《アートグラス、ユニークピース》 2017年



ヨーナス・ラークソ
《リコリスみたい》 2012年、2013年

FAX : 0572-28-3101

Mail : museum.1@cpm-gifu.jp

展覧会担当：岡田・林

写真データ貸出：野田・廣澤

貴社名 (ご担当者)

ご住所 〒

お電話 FAX

E-mail

掲載媒体名

題目 掲載予定日

備考

○写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限りさせていただきます。

○使用される場合は、各作品キャプションに加え、所蔵先と撮影者クレジットを表記ください。

○デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点300~500KB程度）となります。

○大きなサイズの画像をご入用の場合は、担当までご連絡ください。

○ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いに存じます。



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801
岐阜県多治見市東町4-2-5
TEL : 0572-28-3100